

## 目次

## 3月定例会

- 一般会計予算総額215億8,200万円を可決 …… P 2~3
- 賛否の分かれた議案、討論 …… P 4
- 村政を問う! [代表質問・一般質問] …… P 5~13
- 6月定例会日程(予定) / マイストーリー …… P 14

## 3月議会 あらまし



※全議案の議決結果は  
ホームページでご覧  
いただけます。

令和5年第1回定例会（3月議会）は、3月1日に開会し、27日までの会期で開催しました。代表質問は9日に3人、一般質問は10日、13日、14日に10人の議員が質問を行いました。15日からの予算決算委員会では、一般会計・特別会計それぞれの当初予算及び補正予算を審査しました。

27日の議案審議では、令和5年度一般会計、特別会計及び企業会計予算を含む村長提出議案30件すべてを可決しました。

# 令和5年度一般会計予算 総額215億8,200万円を可決

～ポストコロナを見据え、持続可能なまちづくりを推進～

村民の暮らしを支える令和5年度一般会計予算は、前年度を27億5,200万円上回る215億8,200万円で、賛成多数で可決しました。P3ページで注目の施策をご紹介します。

賛成（15）

反対（1）

### 賛成議員の主張

#### 河野 健一 議員(新政とうかい)

「DX」及び「GX」の推進や「次世代への投資」など将来を見据えた予算となっている。「省エネ家電導入促進事業」では、村内事業者から購入した場合、補助額が多くなるなど地域経済の活性化を意識した取組を評価する。

#### 恵利 いつ 議員(光風会)

世界情勢は混沌としている。物価高騰の住民生活への影響はますます大きくなり、しばらく続くとみる。当初予算を基本としつつも、住民を取り巻く状況を注視し、生活の安定安心のために適宜、迅速に対応すること。

### 反対議員の主張

#### 大名 美恵子 議員

個人情報保護と深く関わるマイナンバーの活用及び自治体DXの推進は、個人情報保護法改定と関わって、個人の基本的権利を守れない危険がある。行政で重要なのは村民の顔を見て必要な対応をとることである。

DX…デジタルトランスフォーメーションの略  
GX…グリーントランスフォーメーションの略

## 発委第1号

# 議会個人情報保護に関する条例を制定

個人情報保護に関する法律の一部改正により、地方公共団体の執行機関が新たに同法の適用を受けることとなる一方で、国会や裁判所と同様、地方議会には自律的な対応のもと個人情報の適切な対応が望まれることから適用対象外とされました。議会における個人情報保護条例制度を維持する上で必要があるため条例を制定しました。



# 村民の暮らしと地球の未来を守る施策

注目施策を  
紹介します！

令和5年度は、コロナ対応に留意しつつも、住民活動の活性化などポストコロナを見据えた持続可能で活力あるまちづくりが推進されます。「選ばれる」まちの実現を目指して、本村独自の取り組みとして住民生活の支援やデジタル化、グリーン化の推進などの必要な施策が展開されます。

## 出産・子育て応援パッケージ



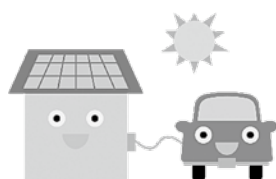
安心して出産し子育てができるよう、東海村に住む全ての妊婦・子育て家庭を支援するため、身近で相談に応じる伴走型相談支援とともに妊娠届出時及び出産後に経済的支援を行うものです。

経済的支援においては政府の支援策（出産応援ギフト5万円+子育て応援ギフト5万円）に村独自で子育て応援ギフト5万円を上乗せします。



## クリーンエネルギー自動車普及

地球環境にやさしいカーライフを応援し、電気（EV）自動車や充電設備の導入費用を補助します。エネルギーのまち東海村として、右の省エネ家電導入促進事業とともに、環境対策を行います。



## 省エネ家電導入促進

省エネ効果が高い統一省エネラベル4.0以上のエアコンや冷蔵庫の購入費用を補助し、環境対策及び生活者支援を行います。



## スマート農業推進支援

農業従事者の高齢化や人手不足の対策として、ロボット技術や情報通信技術の導入等にかかる経費の一部を補助します。



## 電子図書館導入

自宅や外出先で、インターネット上で本を貸出・閲覧できます。（10月開始予定）図書館に足を運ぶことなく読書をお楽しみいただけます。



## 各議員の賛否（議案などで賛否の分かれたもの）

議員名 議案等名	新政とうかい									光風会		公明党		結果				
	飛田 静幸	舩井 文夫	大内 則夫	越智 辰哉	河野 健一	武部 慎一	吉田 充宏	寺門 定範	笹嶋 士郎	三上 修	江田 五六	恵利 いつ	岡崎 悟		植木 伸寿	大名美恵子	村上 孝	阿部 功志
議案第1号	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	可決	
議案第2号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可決
議案第4号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
議案第12号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第19号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第20号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第21号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第22号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
発委第1号	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可決

○…賛成 ×…反対

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します。

## 賛否の分かれた議案などの名称と要旨

議案第1号	<b>東海村個人情報保護法施行条例の制定について</b> 個人情報の保護に関する法律の一部改正により、個人情報の保護に関する規定が同法に一元化されることに伴い、同法の施行に必要な事項を定めるため、条例を制定するもの
議案第2号	<b>東海村情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例の制定について</b> 個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、東海村情報公開・個人情報保護審査会への諮問事項を改めるほか、所要の改正を行うため、条例の一部を改正するもの
議案第4号	<b>東海村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について</b> 人事院勧告（令和4年8月8日）及び国家公務員等の給与改定に伴い、会計年度任用職員の給料表の改定及び特別給（期末手当）の支給月数の引上げを行い、及び地域おこし協力隊推進要綱の一部改正を踏まえ、地域おこし協力隊の報酬の額を引き上げるため、条例の一部を改正するもの
議案第12号	<b>令和4年度東海村一般会計補正予算（第10号）</b> ふるさとづくり寄附金の受入増、各事業費の確定等に伴い、必要な予算措置を講じるもの
議案第19号	<b>令和5年度東海村一般会計予算</b> 予算総額を歳入歳出それぞれ21,582,000千円とするもの
議案第20号	<b>令和5年度東海村国民健康保険事業特別会計予算</b> 予算総額を歳入歳出それぞれ3,044,794千円とするもの
議案第21号	<b>令和5年度東海村後期高齢者医療特別会計予算</b> 予算総額を歳入歳出それぞれ590,372千円とするもの
議案第22号	<b>令和5年度東海村介護保険事業特別会計予算</b> 保険事業勘定の予算総額を歳入歳出それぞれ2,839,633千円とし、介護サービス事業勘定の予算総額を歳入歳出それぞれ428千円とするもの
発委第1号	<b>東海村議会の個人情報の保護に関する条例の制定について</b> デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行により、個人情報の保護に関する法律が改正され、議会は同法の適用除外となり、議会における個人情報の保護に関する条例を制定するもの

合わせようとする事は反対。

### 議案第21号

新年度、保険料や賦課限度額の引上げはないが、昨年10月からの窓口負担2割の影響を反映させている事、増額する医療費を被保険者間で支え

### 議案第12号

残高約76億円の財政調整基金から約3億円繰入れを予定していたが、年間支出が予算より減額したため基金に戻すという補正は容認できない。住民生活支援等で使用する補正が本来と考える。

### 議案第1号

改定個人情報保護法は、個人の権利利益の保護より「個人情報の適正かつ効果的な活用」に重点が置かれ、現行の個人情報の収集の制限は大幅緩和。個人情報の取り扱いそのものが変化している。

自分の意見に賛同させることを目的に行うものです。



**討論とは…**  
自分の意見（賛成または反対）を表明し、その意見に反対する議員、賛否の意思を決めていない議員を、



**反対**  
大名美恵子議員

# 村政を問う!

## 代表質問 一般質問

### 代表質問

飛田 静幸 議員 (会派：新政とうかい) P.6

- 1 村政運営の基本方針と予算編成について
- 2 役場の組織体制と業務改革について
- 3 原子力政策について
- 4 「選ばれる」まちづくりの推進について
- 5 デジタル化の推進について
- 6 グリーン化の推進について
- 7 人づくりの推進について
- 8 生活基盤の整備推進について
- 9 セーフティネットの推進について

江田 五六 議員 (会派：光風会) P.7

- 1 混沌とした社会での生活サポート施策は何か
- 2 村民の模範となる節電対策が必要
- 3 公共施設での高齢者支援策が必要
- 4 創業支援事業の現状と今後の展望
- 5 防犯カメラの増設及び各家庭への補助事業が必要
- 6 外宿浄水場更新工事 是が非でも必要
- 7 石神地区活性化対策について

植木 伸寿 議員 (会派：公明党) P.8

- 1 本村の人づくり・まちづくりに向けた考えは
- 2 学校教育における社会教育への取組は
- 3 シティプロモーション推進への取組は
- 4 こどもまんなか社会実現への取組は
- 5 公共施設維持管理への考えは
- 6 農業支援に向けた取組は
- 7 駅東駐輪場整備に向けた取組は

### 一般質問

三上 修 議員 P.9

- 1 本村の更なる発展のための海外都市との交流
- 2 地区自治会の制度改革の具体策
- 3 健康増進施設利用の住民意向

大名 美恵子 議員 P.9

- 1 学校給食費の保護者負担軽減等について
- 2 小学新一年生へのランドセル等贈呈について
- 3 東海村で安心して暮らし続けられるために
- 4 東海第二原発の再稼働是非判断のために

大内 則夫 議員 P.10

- 1 ランサムウェア対策について
- 2 昨年の村政懇談会について
- 3 中央地区区画整理事業の進捗状況について

武部 慎一 議員 P.10

- 1 学校改革 インクルーシブ教育の考え方  
通常学級に在籍する障害のある児童への支援
- 2 ICTの普及に伴う情報格差について  
命を守り、誰一人として取り残すことのない  
社会の実現へ
- 3 コミュニティ・スクールの現状と今後について
- 4 除去土壌の処分に関する状況について

舛井 文夫 議員 P.11

- 1 自治会制度について
- 2 歴史と未来の交流館の資料収集について
- 3 押延の最終処分場について
- 4 川根の産廃の中間施設について

阿部 功志 議員 P.11

- 1 村長は東海第二原発再稼働に前向きなのか
- 2 避難計画策定の上で困難な課題は何か
- 3 避難計画策定公表の前に村民の了承はどうと  
るのか
- 4 タウンミーティングの評価は
- 5 「なごみ」の今後はどうするのか

村上 孝 議員 P.12

- 1 石神城跡管理運営体制について
- 2 東海村多面的機能広域協定について
- 3 学校給食について

吉田 充宏 議員 P.12

- 1 子育て支援について
- 2 地域部活動への移行について
- 3 東海村職員の原子力研修について

岡崎 悟 議員 P.13

- 1 村の特色を出した子育て支援対策を
- 2 「書かない窓口」「行かない窓口」について
- 3 給食、紙パック牛乳の脱ストロー化について
- 4 トイレの改修について
- 5 ヤングケアラー支援について

笹嶋 士郎 議員 P.13

- 1 広域避難計画の公表について
- 2 建設行政の方向性について
- 3 異次元の少子化対策について

※青字の質問を掲載。

※議会ホームページでもご覧いただけます。

東海村議会

検索



# 問 避難行動の住民理解への工夫は

## 答 2つの計画を合わせて公表する

**問** 原子力災害時ににおける住民の適切な避難行動を理解していただくための工夫についてどう考えるか。

**答** 村内には原子力発電所のほか、試験研究炉、再処理施設、燃料加工施設等が立地しており、施設ごとに災害発生時の住民の初動や避難先が異なるという特殊性がある。住民の皆さんに、それぞれの初動を理解していただくためには、即時避難を定める「広域避難計画」と、屋内退避を原則とする「屋内退避・避難誘導計画」とを合わせて公表することが



新政とうかい  
とびた しずゆき  
飛田 静幸 議員



安全対策工事が進む東海第二発電所

効果的であると考えている。

**問** 2つの計画をセットで公表する考えが示されたが、研究炉JRR-13は既に稼働しているため、これらの計画は早急に公表すべき

ではないか。

**答** 即時避難と屋内退避という初動の違いや、避難が必要な際の行き先が異なることを明確に理解いただくためには、これら2つの計画をセットで公表することが必要と考えている。また、JRR-13が稼働していることを踏まえて早期に策定・公表すべきとのご意見は重々承知しており、広域避難計画の策定作業を進め、公表に向けて準備してまいりたい。

**問** 全世帯向けの物価高騰対策は適切な時期に躊躇なく実施する

**答** 新型コロナの5類への見直しにより経済活動の再開が期待される一方で、物価高による経済への影響が懸念される。本村経済の見通しと東海村役場の果たすべき役割は。

**答** 新型コロナウイルス感染症への対応の出口が見えてきたものの、電気料金や食料や生活用品など幅広い分野の値上げが続いており、さらなる影響が及ぶことを懸念している。今後、村内事業者や村民への影響を把握し適切な時期に必要な施策を躊躇なく実施していきたい。なお、水道料金の免除は、時期や期間を決める必要があることから、年間総合予算には馴染まないため、当初予算には計上していない。それも含めて、全世帯を対象にした物価高騰対策については、村内の状況を把握し、今後の物価高騰を見極めて、適切な時期に支援できるよう検討していく。



物価高騰のイメージ

代表質問

# 問 物価や電気料高に生活支援が必要

答 生活支援・応援策を躊躇なく行う



光風会  
江田 いたむ 五六 議員

**問** 物価高・電気料値上げ対策として、子育て世代、高齢者や所得の少ない方の立場に立ってどのような生活支援事業を考えているのか。

**答** 昨今の物価高や電気料金の高騰などにより、子育て世代や高齢者世帯を含め、村民の生活環境が一層厳しくなっている。支援策を実施する。

**問** 今年は全コミセンの多目的ホールにエアコンが入ることになる。コミセンやその他公共施設で、1・2月はウォームシェアリングを、7・8月はクー

ルシェアリングを行うことで一人ひとりの電気使用量が少なくなり、なおかつ健康寿命の延伸につながると思うが村の考えは。

**答** 自宅でもものではなく、コミセン等を活用した地域活動を続けてもらえればと思う。一方、ライフスタイルの転換も必要。意識啓発をしながら進めていく。

**問** 凶悪犯罪予防に防犯カメラが必要  
**答** 街頭防犯カメラの増設を進める

**問** 防犯カメラを主要数近い市町村

**問** 各地域の活性化対策が必要  
**答** 学区・調整区域・石神城を見直す



犯罪予防には防犯カメラが有効

**問** 6つの小学校の生徒数が偏っている解消策として、学区の見直しが必要。  
**答** 先進事例を調査・検証して、警察とともに総合的な判断をする。

**問** 石神小学校を照沼小学校と同じように小規模特認校とする考えがあるのか。  
**答** 調査結果がまとまり次第、全庁的な議論を進める。



東海村立小学校学区マップ

# 問 シティプロモーションの取組は

## 答 「人づくりの仕組み」と捉えて取組む



公明党  
うえき けんじ 議員  
植木 伸寿

**問** シティプロモーションは、地域の活性化を図るもの。地域の魅力を創造し、情報発信する取り組みをどう推進するのか。

ろうとする「ひとづくり」に結びつくと認識している。今後は、シティプロモーションを「ひとづくりの仕組み」

**答** これまで、定住人口の確保を目的に活動を展開してきた。一方で、住民が地域の魅力を理解し、東海村への愛着や誇り、当事者意識といった「シビックプライド」を醸成することも大切と考える。地域に関心を持ち、地域に関わ



若者たちと今しかできないまちづくりに向けて研修

と広義に捉え直し、移住・定住の促進のほか地域の魅力への理解促進や発信強化を行っていく。

**問** 若い人の意見を取り入れやすくするため「こども若者議会」を提案したいが、村の見解は。

**答** 村の中・長期的な人づくりの観点から、若い世代がまちづくりを自分ごとと捉え、参画できる仕組みは重要と考える。令和5年度は、「高校生まちづくりスクール」を実施する予定である。

**問** 駅東駐輪場整備に向けた取組は

**答** 駐輪場は屋根の設置を見込む

**問** 現在の駅東駐輪場は、入りきれない自転車が増え、道路に並んでおり、毎朝、

シルバーの方が自転車を1台ずつきちんと整列させることが常態化していた。しかし、雨に濡れる自転車を目の当たりにした住民から、「さらなる駐輪場整備が必要なのは」との意見があった。そのことを要望して取り組みを求めた経緯がある。今後の駐輪場

根の設置を見込んでいく。現在、駐輪ラックに収まり切れず歩道スペースに置かれた自転車が降雨時に濡れてしまう事象は解消すると捉えている。周知については、工事現場に告知看板を設置するほか、仮設駐輪場の案内も含め広報紙やHP等の媒体も活用し周知を図りたいと考えている。

設置の内容と併せて、利用者や周辺住民への周知についてどう考えているのか

**答** 新たに整備する駐輪場設では、

場内通路を含め屋



自転車を整列させるシルバーさん



## 問 海外都市との新たな交流は

### 答 特定の地域を限定せず取り組む

一方、現在の国際社会においては、あらゆる海外都市との交流の可能性がある。現時点では特定の地域に限定せず、国内外広く産業振興に取り組む。本村発・日本原子力研究開発機構発のベンチャー企業である㈱エマル

多くの人的交流により、実質的な効果を得ることができると見られる。海外の都市と本村の新たな関係構築や連携の構想は。

【答】 村は米国アイダホフォールズ市との姉妹都市を締結し、40年間以上にわたり様々な交流を進めてきた。



新正とうかい  
みかみ おさむ 議員  
三上 修



台湾の半導体製造会社の工場

【問】 企業誘致活動や多くの人的交流により、実質的な効果を得ることができると見られる。海外の都市と本村の新たな関係構築や連携の構想は。

【答】 県産品の輸出や販路拡大などで協力関係がある日本貿易振興機構茨城事務所と連携して、企業の海外進出や海外からの誘致に対応すべく、関係機関と協力しながら支援する。

【問】 海外都市との新たな交流は、今後の介護労働力の確保や、根本的な人口減少対策の足掛かりとなる重要課題だが、本村の対応は。

【答】 県産品の輸出や販路拡大などで協力関係がある日本貿易振興機構茨城事務所と連携して、企業の海外進出や海外からの誘致に対応すべく、関係機関と協力しながら支援する。

【問】 ションフロアテクノロジーの立地を皮切りとして、新産業やベンチャー企業の誘致をより一層強化する。

## 問 学校給食の無償化目指し軽減を

### 答 現時点では無償化の考えはない

【問】 月々4千円を超える給食費の保護者負担は大きいと、昨年12月現在で小・中学校とも無償化しているのは全国252自治体。県内ではこの4月からの日立市や北茨城市、神栖市を含め7自治体が小・中とも無償化の方向。本村でも独自の支援を強めてはどうか。

【答】 本村の給食費は小学生が4200円、中学生が4600円。子どもたちが自ら食する物については基本的には受益者負担の原則を踏まえつつ、保護者の経済的負担を軽減する食材費用の一部公費負

【問】 月々4千円を超える給食費の保護者負担は大きいと、昨年12月現在で小・中学校とも無償化しているのは全国252自治体。県内ではこの4月からの日立市や北茨城市、神栖市を含め7自治体が小・中とも無償化の方向。本村でも独自の支援を強めてはどうか。

【答】 本村の給食費は小学生が4200円、中学生が4600円。子どもたちが自ら食する物については基本的には受益者負担の原則を踏まえつつ、保護者の経済的負担を軽減する食材費用の一部公費負



おおな みえこ 議員  
大名 美恵子



自校方式で温かくおいしい給食

【問】 担や物価高騰への取り組みを継続する。

【問】 新年度予算では、物価高騰等分を含めた給食への村の実質支出は約3千万円。財政的にはさらなる負担軽減も無償化でさえ実施可能と思われる。水戸市は4月から小1と中1に3万円支給と中学給食を無償化するが。

【答】 子育て世代は幅が広く満遍なく支援するのは難しい。現在、保育所の入所保留者が73人いて、この解消への対応について優先度が高いと考える。

【問】 担や物価高騰への取り組みを継続する。

【問】 新年度予算では、物価高騰等分を含めた給食への村の実質支出は約3千万円。財政的にはさらなる負担軽減も無償化でさえ実施可能と思われる。水戸市は4月から小1と中1に3万円支給と中学給食を無償化するが。

【答】 子育て世代は幅が広く満遍なく支援するのは難しい。現在、保育所の入所保留者が73人いて、この解消への対応について優先度が高いと考える。

## 問 村政懇談会の貴重な意見は

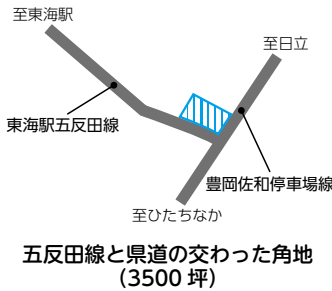
### 答 周知に努め、「見える化」を検討



新政とうかい  
おおうち のりお 議員  
大内 則夫

**問** 参加者に発言依頼が周知徹底されず、議事録に発言が記載されていない等の苦情がある。いただいた貴重な意見や提言を村ホームページや広報とうかいで公開し、住民に「見える化」して村政運営に活かしてはどうか。

**答** 参加者に事前の周知や説明不足があり、議事録については意見や結果を共有し改善を図る。ご意見の中にある思いも伝えられるよう周知・公開に努める。地域と住民に対する「見える化」を検討する。



**問** 村松小学校周りの整備予定、五反田線と県道が交わった角地は商業施設の噂があるが土地利用計画は。

**答** この地域は軟弱地盤であるため、地下水の低減や圧密沈下工法等により地盤の支持力を上げるための工事を行っている、村有地については民間業者から商業施設用地として利用したい旨の相談を受け協議を進めている。

### 問 新たな商業施設の噂があるが

**答** 民間から相談を受け協議中

**問** 村松小学校周りの整備予定、五反田線と

## 問 インクルーシブ教育実現に向けて

### 答 同じ空間で共に学ぶことが自然

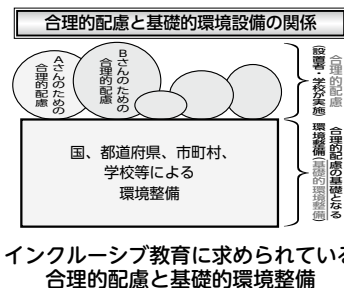


新政とうかい  
たけべ しんいち 議員  
武部 愼一

**問** 日本の特別支援教育は障害のある子どもは分離教育でありインクルーシブ（包括的）教育を目指すものではないと国連から廃止勧告が行われた。文部科学省は反論。検討委員会では海外状況調査を行い2月に報告書案改定が行われ、可能な限り同じ場で共に学ぶ環境整備を始める。障害のある児童生徒が特別な存在ではなくあたり前に共存し、通級による指導などの特別な支援も特別でないと受け止められる環境醸成が重要。来年度からの実現に向け一層の促進を

求める等の方向性が示された。通常学校、通常学級の在り方、今後の対応について伺う。

**答** 同じ空間で共に学ぶことが自然であり、互いに尊重しながら活動することが大切。特別な支援を受ける児童生徒が特別ではなく、全ての児童生徒が特別で、それぞれにあった支援が必要という意識をもって指導にあたる。人と人、人と社会がつながり支え合う取り組みが生まれるインクルーシブ社会の醸成に教育と合わせて努める。



## 問 自治会制度の方向性は

答 環境の変化に応じて再考していく



新政とうかい  
ますい ふみお 議員  
舩井 文夫

**問** 単位自治会へ一括方式で補助金を交付する方法は再考すべき。

**答** 単位自治会交付金は「単位自治会が行う各種事業」「単位自治会の運営に関する事業」「集会所の維持管理に関する事業」の3つの事業を対象とし、自治会負担軽減の観点から、各事業をまとめて申請から交付まで取り扱っている。交付金の取り扱い等も含め、引き続き自治会の方向性を検討していく。

**問** 自治会の方向性の具体的な検討とは。

**答** 単位自治会は自治基本条例にあるよう

に、地域を代表する村民組織であり、地域に重要な存在。「デジタル化」「組織間連携」「事業や組織のスリム化」の視点などを用い、持続可能な単位自治会構築に向けて努めていく。



自治会の今後のあり方について検討を

**問** 自治基本条例施行時に思い描いた地域自治と現実が大きく乖離していないか。

**答** 条例施行から約10年が経ち、自治会を取り巻く環境等が変化している。今後の自治会の方向性について再考していく時期に来ていると考えている。

## 問 避難計画、村民の了承はどう取る

答 村民からの了承は予定していない



あべ こうし 議員  
阿部 功志

**問** 実効性のある避難計画が策定できたとして、その公表前に避難の当事者である村民の合意・了承を取るのが当然だと考えるが。

**答** 策定の前提として国の防災基本計画、原子力災害対策指針等と整合性を図ることが必要で、有事の際に避難指示を発出する行政の責任において計画策定をしなくてはならないと考えるため、村民から合意・了承を得ることは予定していない。

一方、村民に「初動」を理解してもらうのは重要なので、そのための説明会を開催したい。

**問** 避難の当事者である村民を無視するとは驚き。計画からこぼれ落ちる「避難弱者」をどう考えるか。また、再稼働是非の意向把握とは了承を得ることではないのか。

**答** 避難行動要支援者のうち、避難の実施により健康リスクが高まる方は放射線防護対策を講じた施設で屋内退避する。移動方法等は「個別避難計画」に定めるため、作成に努める。再稼働是非判断は住民の賛否を問う方法では実施しない考え。



避難所のモデル テントは1人か2人用、仕切りなしなら白い四角4㎡

## 問 石神城跡管理運営体制は

### 答 石神城跡整備基本計画を策定



むらかみ たかし 議員

**問** 平成29年に茨城県史跡に指定されたのは石神城址公園を守る会の活動によるもの。管理運営体制、仕組み等の進捗状況は。

**答** 現在村が史跡保全の一環で下草刈等の環境維持に努めている。石神地区をはじめ、共に活動できる組織が必要だと感じており、興味関心を持つ方を増やしていきたい。

**問** 石神城址公園周辺では、ホテルの里の整備。また、戸ノ内古墳での発掘調査で人物埴輪や家形埴輪が出土。資源活用しては。

**答** 歴史資源を情報発

信し、誰もが訪れたいくなる史跡公園を目指す。

**問** 学校給食の地産地消推進は

**答** 引き続き本村農産物を積極的に活用

**問** 給食の残渣食べ残しの処理は。残渣は堆肥化し有効活用を図るべき。

**答** 残渣は適正に焼却処分している。生ごみ処理機を設置し堆肥化していたが、部品供給が止まり撤去又は使用中止している。様々な課題を協議、検討する。



白方小学校の堆肥づくり

## 問 地域部活動は生徒のニーズ確認を

### 答 生徒が希望する活動の調査を行う



新政とうかい  
よしだ みちひろ 議員

**問** 東海高校ホッケー場を活用し、他高校生も含めたホッケー活動の環境づくりを行う必要があるが、状況を確認する。

**答** 東海高校ホッケー場は高校の施設であるため、授業や部活動が優先されているが、茨城ホッケー協会との調整により利用できる。

**問** 生徒が何を望んでいるのかを確認することは生徒に寄り添った地域部活動の成功に欠かせない。生徒のニーズを確認する必要がある。また、文化系の地域部活動の考え方やサイエンスタウンを目指す

している東海村だからこそ、理科や科学に興味を持ってもらう企画を行うべきである。見解を伺う。

**答** 制度の周知や活動状況の把握を目的にアンケートをしたが、生徒が希望する活動について調査を行う。文化系・芸術系もさることながら、本村の特徴を生かした科学分野などの活動ニーズにも対応して行く事が重要であり、村内業者からも人材の派遣や講座を開催していただけるよう支援を依頼する。



SCスマイルTOKAIの陸上教室の様子



## 問 申請書を書かない役場窓口に

### 答 8月頃に有用性の実証を行う

**問** 昨年の3月議会一般質問で、役場窓口で申請書類への記入をせず、手続きができる「書かない窓口」の設置を求めた。生活が多様化し、自治体の担い手不足も懸念される中で、行政のデジタル化が求められている。新規拡充事業で、「書かない窓口」の実現を目指して、マイナンバーカードを活用した申請書自動作成ツールの実証への取り組みが始まる。「書かない窓口」の本格実施について、タイムスケジュールを伺う。

**答** 「書かない窓口」は、今年8月頃を目途



公明党  
おかざき さとる 議員  
岡崎 悟



書かない窓口を設置予定の住民課

に、マイナンバーカードを活用して申請書を自動で作成することができる専用端末を住民課窓口を設置し、その有用性を実証する予定である。この端末は、マイナンバーカードのICチップから住所、氏名、生年月日及び性別の「基本4情報」を読み取り、それ以外の入力情報についてもタッチパネルで簡単に選択することで、申請書を自動的に作成するもので、手書きする必要がない「書かない窓口」を実現できる。

## 問 広域避難計画の柔軟な対応が必要

### 答 災害発生時には柔軟な対応をする

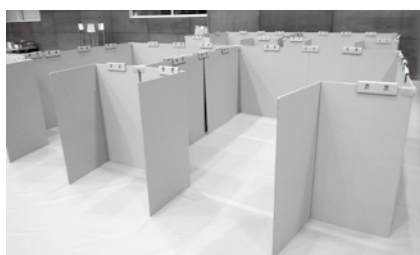
**問** 広域避難計画の目的は、住民の命を守ることが最優先。避難指示が発令された初期における避難所の受け入れについては、より柔軟な対応が必要と考えるが、見解を伺う。

**答** 実際の災害発生時には、避難者数が避難所の想定収容人数を超えるような場合であっても、柔軟に対応することが必要と認識する。これは、自然災害においても原子力災害においても同様である。

**問** 昨年9月議会における一般質問に対し、「避難面積が2㎡から3㎡へと変更になった



新政とうかい  
ささじま しろう 議員  
笹嶋 士郎



段ボールで仕切られている避難所

としても、これまで進めてきた避難計画を一旦から作り直すことはない。」と答弁している。面積要件の変更に伴い、新たな避難所の確保が必要となる。具体的にどのように対応していくのか伺う。

**答** 避難所の確保については、市町村をまたぐ調整は茨城県が主体的に行うものと認識する。村としては、県との協議や調整を進めると共に、村民全員が避難できる環境を整えるため、あらゆる手段・手法を検討していく。

## 表紙写真の紹介



### シリーズ 未来へ

桜満開のもと、阿漕ヶ浦公園でさくらまつりが行われました。写真は生後3ヶ月、男の赤ちゃんです。身体発育も著しいこの時期ほっぺたはふっくらとし、体つきもふくよかです。お母さんの手に抱かれお父さんにあやされにっこり笑う赤ちゃんは可愛らしさにあふれていました。

## 傍聴から はじめよう!

どなたでも傍聴できます。役場議会棟2階にお越しください。(受付は30分前から)

**傍聴の定員は20名**

(人数は変更になる場合があります。)



## 6月 定例会日程(予定)

村内各コミセン  
総合福祉センター「絆」でライブ配信中



期 日	時 間	内 容
6月1日(木)	午前10時～	開会
6月9日(金)	午前10時～	一般質問
6月12日(月)	午前10時～	一般質問
6月13日(火)	午前10時～	一般質問

期 日	時 間	内 容
6月14日(水)	午前9時～	予算決算委員会
6月15日(木)	午前10時～	予算決算委員会
6月20日(火)	午前10時～	議案審議

※日程は変更になる場合があります。

※開会・一般質問・議案審議は、議会棟2階の議会事務局窓口で住所・氏名等を記載するだけで、どなたでも傍聴できます。



書き初め上手に書けたね

## マイストーリー

SNAPSHOT

Vol.5

村内の風景や思い出などをご紹介します。たくさんのご応募ありがとうございました。



戸ノ内古墳から出土した埴輪



未来に残したい!ひょうきん踊り



中学校も楽しく過ごせるといいな

## みなさんの「四季の思い出」写真を募集します。

〈応募方法〉メールまたは郵送でご応募ください。

〈郵送先〉〒319-1192 那珂郡東海村東海3-7-1 東海村役場議会事務局

〈応募条件〉村内在住・在勤の方 〈必要事項〉①写真 ②応募用紙(議会ホームページからダウンロードできます。)

〈メール先〉gikaijimu@vill.tokai.ibaraki.jp 〈募集期間〉令和5年6月26日まで



議会報  
編集委員会

委員長  
委員

植木 伸寿  
村上 孝

副委員長  
恵利 いつ

三上 修  
河野 健一

吉田 充宏

笹嶋 士郎

UD  
FONT